

閣

朝鮮密第一二一四號

軍事部第五三三號

奉 呈 五 日 十月十日

珥春ニ襲撃セシ馬賊及不逞鮮人

慘虐行為ニ関スル件 通牒

大正元年十月十二日 朝鮮軍參謀長大野豊

陸軍省副官松本直亮殿

首題ノ件ニ関シ、磯林支隊、調査別

紙、通為参考及通牒候也

追テ彼等ノ遺留品及慘害状況寫真七葉

添付致置候



0627

第一二四號

新聞班

軍事部

陸軍

理春ニ襲來セシ馬賊不逞鮮人慘虐行為ニ關スル件

十月二日拂曉理春ニ襲來セシ馬賊不逞鮮人團ハ最初帝國領事館ニ殺倒シ
該館ヲ燒キ同所ニ避難シアリシ我居留民ヲ慘殺セリ當時ニ於ケル狀況ヲ調
査シタル結果慘虐行為ノ甚シキモノト認ムルモノ左ノ如シ

一領事館書記生高松作治方雇女柳川ツネ子^領事館内署長官舎西方
煉瓦塀ヲ越^レ逃^レ出テントセシニ外圍ヲ包圍セル賊ノ爲射撃セラレ塀
外ニ墜落セリ賊ハ銃床ヲ以テ女ヲ亂打シ白布ヲ以テ首ヲ絞メ財物
ヲ奪ヒ慘殺セリ

二同避難民雜貨商原田龜次同妻ハ子女ニ名ヲ抱キ前記煉瓦塀ヲ逃
レントシタルニ賊徒ハ之ヲ捕ハ先ツ夫妻ヲ射殺シ銃臺ヲ以テ亂打シ頭
部ヲ破碎シ尚ホ銃劍ヲ以テ腹背ヲ刺シ白布ヲ以テ首ヲ絞メ死ニ至ラ

シメタリ腦漿血塊及毛髮今尚ホ瓦塀ニ^固著レ慘狀ヲ極ム殘存セシニ子
女ハ兩親ノ死骸ニ繼リ且ツ長女(六才)ハ足部ニ貫通銃創ヲ受ケ啼泣
ナス所ヲ知ラス人生ノ悲慘言語ニ絶ス

三、領事館巡查部長志波嘉六ノ妻タキ子ハ次男正治ヲ負ヒ長男正ヲ抱
キ同塀ヲ越ヘ逃レントシタルニ賊ハ之ヲ射撃シ次男正治ノ胸部ヲ貫通
即死セシメ妻タキ子ノ肩部ヲ貫キ長男正ノ右足ヲ傷ケ塀上ヨリ墜落スル
ヤ賊來リテ財物ヲ奪奪セリ

四、源城巡查妻シズエ、長敷ツヤ、次女満代、次男龍弘、大橋巡查妻シツ、長男
陽明、次男達磨、安部醫師妻房子、長女カズ子、次女、次男、山田カラノ
十一名ハ猛火ノ中ヲクグリ領事館正門ヨリ逃レトスルヤ賊徒ハ之ニ向ケ

射撃ヲナシ安部醫師妻房子ハ左手ニ母舅通銃創ヲ受ケツツ畑中ニ遁走セルニ賊四名追躡シ來リ^房妻子ヲ捕ハ所持金三千圓金指輪ヲ強奪シ尚ホ暴行ヲナシトセヨリ房子ハ両手ヲ合セ賊ニ憐ヲ乞ヒ僅ニ生命ヲ全フスルヲ得タリ

尚ホ馬賊ノ為慘殺及負傷セルモノ左ノ如シ

死者

領事館警務署長 佐谷 武 (五十四年)

馬賊射撃ニ依リ重傷ヲ負ヒ退避スルヲ得ス程ヲ猛火ニ包マレ燒死ス

領事館巡查 俞昌^年禹 (二十六年)

裏門ヨリ北方一町ノ畑地ニ倒レ左耳ヨリ右耳部ニ貫通ヲ受ケ腹部ヲ

劍尖ニ刺突セラレ

0630

木材商

野中右一(五十一年)

裏門後畑中ニ倒ル、胸部ヲ貫通セラシ頭部亂打背部ニ銃劍、刺突マ受ケ所持金約三千圓ヲ奪ハル

木材商

若林高磨(三十四年)

裏門後畑中ニ倒ル、胸部ヲ貫通銃劍マ受ケ前頭部ニニヶ所ノ銃劍刺突ノ跡アリ

指物職

安田誠松(三十七年)

裏門後畑中ニ貫通銃劍即死

朝鮮總督府道警部

遊谷昌作(三十五年)同三女操子(一年)

西門外環春川岸煉瓦焼跡土穴ノ中ニ避難シアリメルヲ賊來リテ入ロヨリ射撃シ腹部ヨリ腰部ヲ貫通銃劍マ受ケ後絶命ス操子ハ頭

0631

部大半鈍刀ヲ打切ラレ慘死ス

藝工

安藤義好 (三十年)

領事館前煉瓦塀側ヲ頭部賊彈ヲ受テ即死ス

雜貨商

原田龜次 (三十五年) 同妻淡野 (三十六年)

高松善記生産女 柳川ツネ

志波部長次男 正治 (二年)

負傷者

警部 澁谷昌作妻

志波巡査部長妻 夕子 (三年) 同長男 正 (四年)

安部警部 師妻 房子

原田龜次長女 繁子 (六年)

前記ノ通

0632

名古數之助

(二十六年)

門廣謙吉

(三十八年)

大江靜男

(十九年)

今川悦吾

(四十年)

拉致者

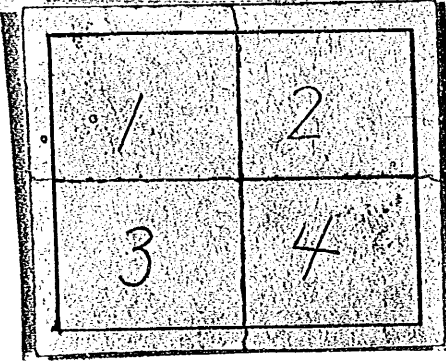
雜貨商

彦坂田喜三

之ヲ要スルニ今回襲來シタル馬賊不逞鮮人團ハ單ニ財物ヲ強奪セシニ止ラズ帝國領事館並日本人家屋ヲ燒キ可憐ナル婦人小兒ヲ慘殺シ慘殘甚ク言語ニ絶スルノ行為ヲ敢テシルハ寛假シ能ハサルノ事實ナリト認

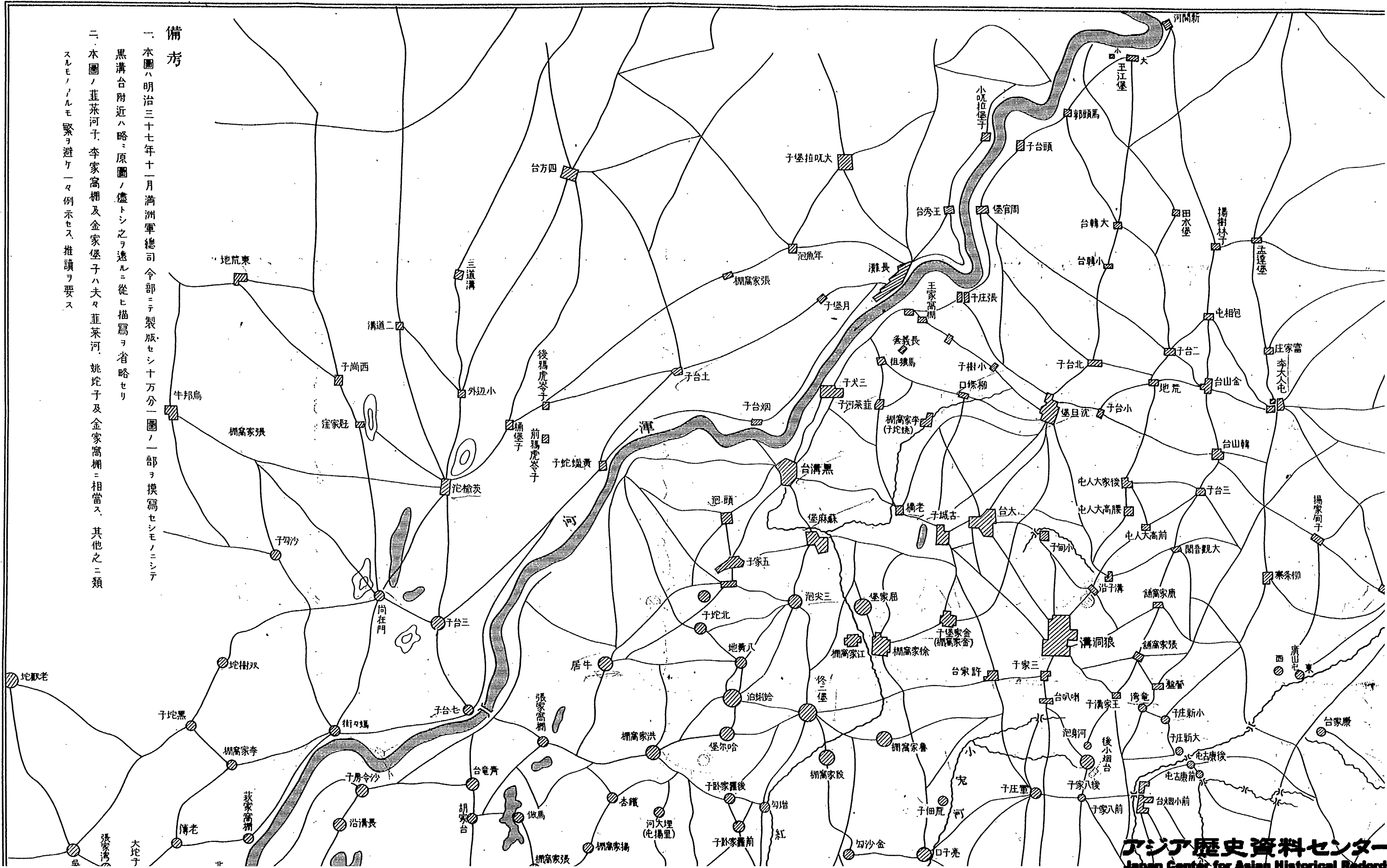
0633

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0634
0635
0636
0637

溝洞狼



備考

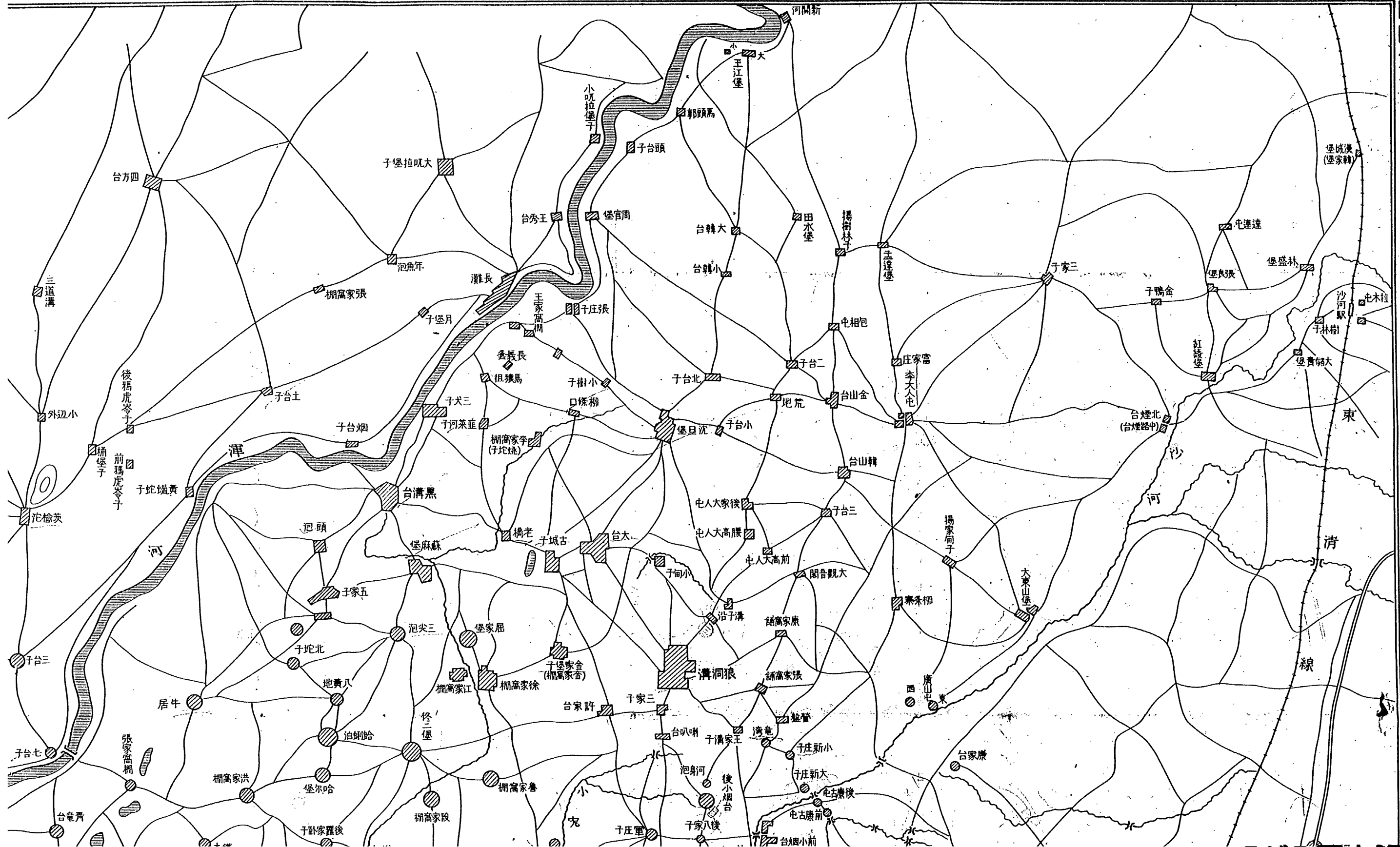
一 本圖ハ明治三十七年十一月滿洲軍總司令部ニテ製版セシ十萬分一圖ノ一部ヲ撰寫セシモノニシテ

黒溝台附近ハ略ニ原圖ノ儘トシ之ヲ遠ルニ從ヒ描寫ヲ省略セリ

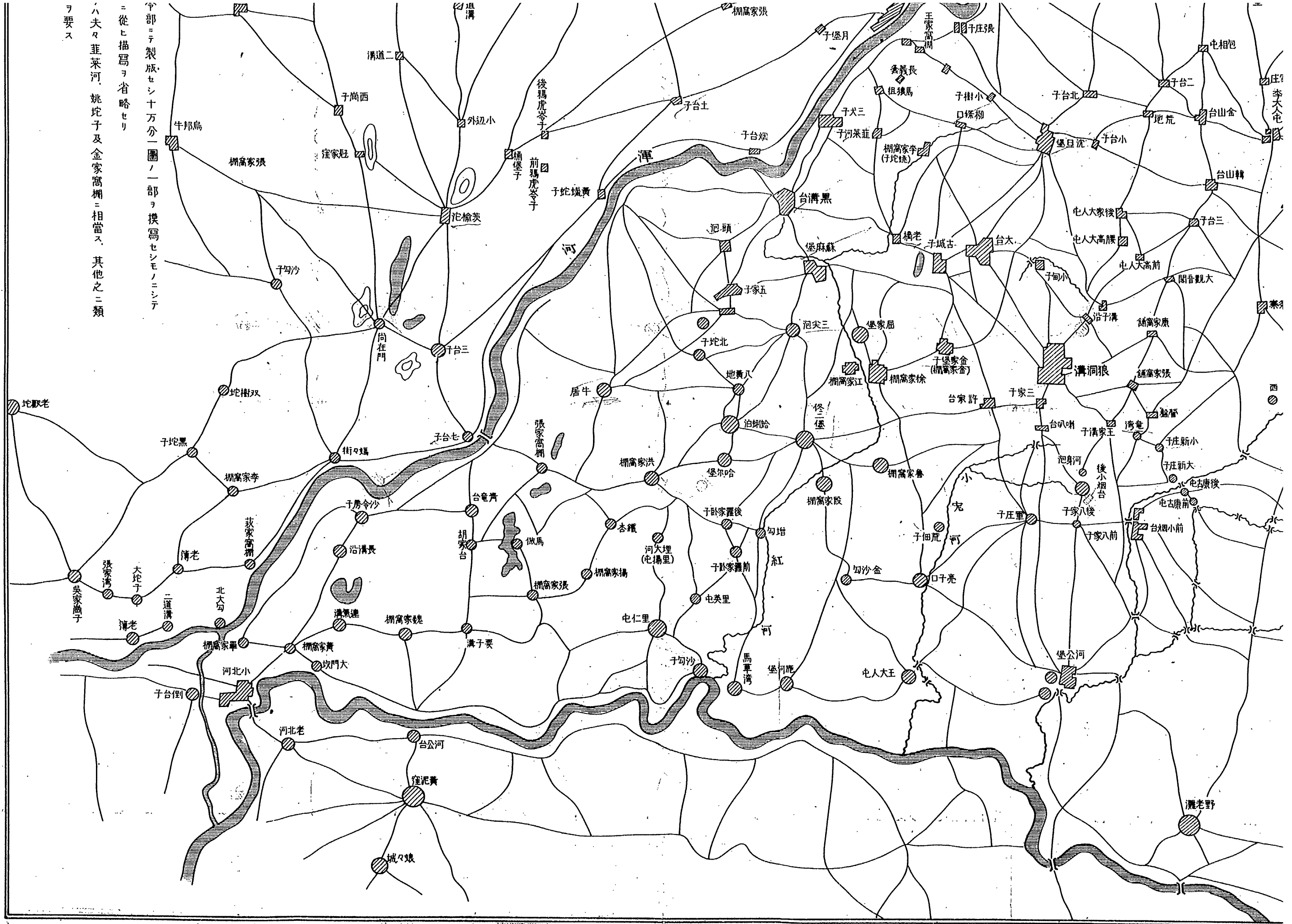
二 本圖ノ韭菜河子李家高棚及金家堡子ハ夫々韭菜河姚坨子及金家高棚ニ相當ス、其他之ニ類スルモノルモ緊ヲ避ケ一々例示セズ、推讀ヲ要ス

溝洞狼

附圖第一



守部ニテ製版セシ十万分一圖ノ一部ヲ撰寫セシモノニシテ
 ニ從ヒ描寫ヲ省略セリ
 ハ夫々韭菜河、姚坨子及金家窩棚ニ相當ス、其他之ニ類
 ヲ要ス



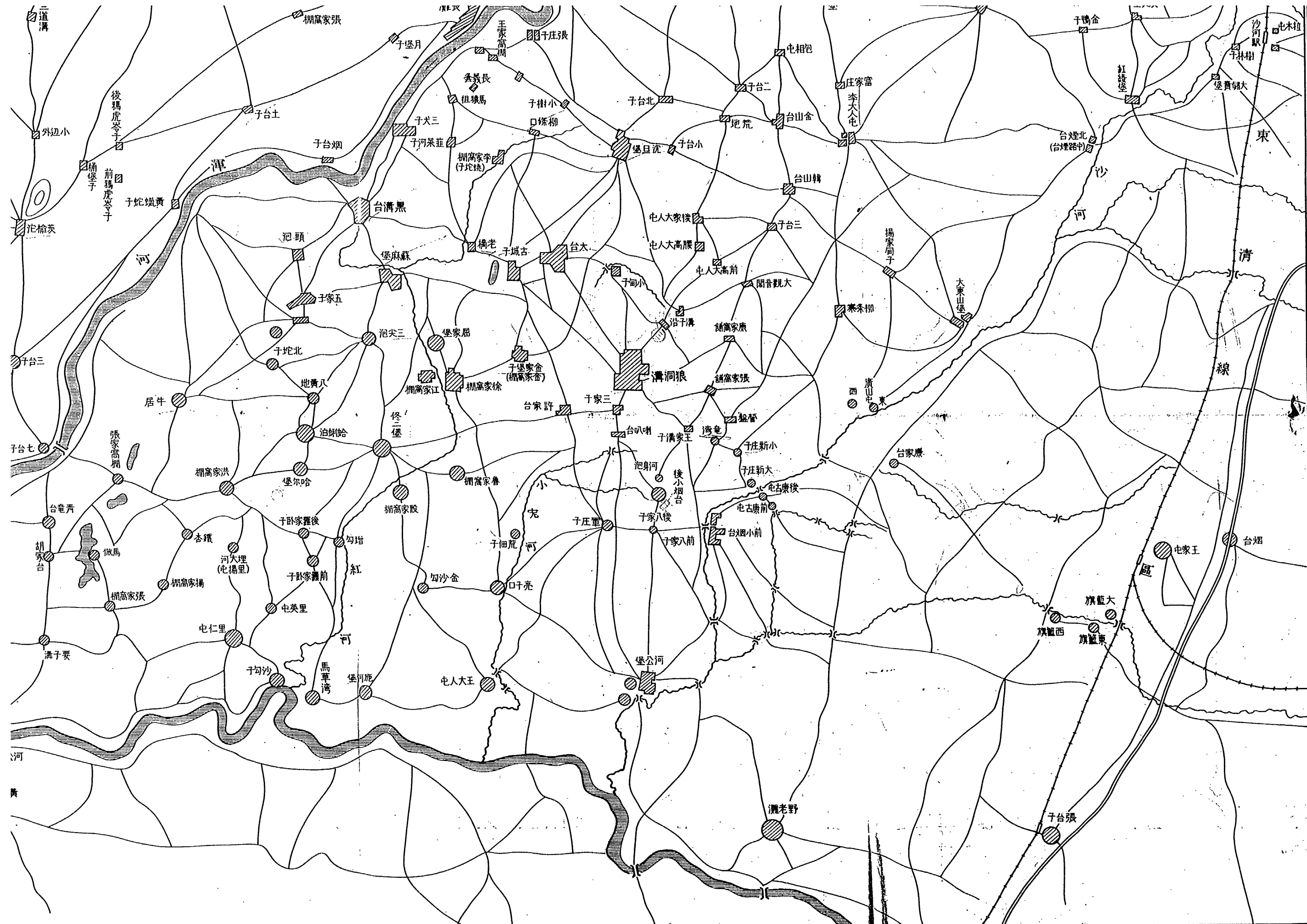
尺之一分万十
里本日



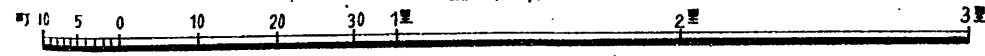
アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>



尺之一分万十
里本日



領事館之請不却せし
賊徒中へ混入せし旨
稗 略
(館内之松ノ地を以て)

0639

錦車製内蔵徒ノ遺業
七世巻

0641

七 〇

錦子後玄同ノ燦澤痕

領事館西側練瓦塀

ヲ馬賊ノ發射也シ得

痕也
牛変ノ塀ヲ築リ就

然内ヲ逃レ去リ婦女子

數名ヲ捕ヘテ

片敷上即ニ片敷オモトク

附テ是ノ事終リテ懐妊シ

忍ムル

0643

領事館内ニ遺棄セシ
賊徒被服類

3

領事館中最毛彈痕
ノ多キ壁

0645

領事館連糸ノ袋ノ中
ニ煤屑ノ痕

大官
次官

軍部

第一

第一 = 五號

大正二年一月十日

朝鮮參謀第

一二號

軍部

左開島教會堂等燒却ニシテ證據

書類送付ノ件通牒

大正二年一月七日 朝鮮軍參謀長大野豊

陸軍省高官松本直亮殿



首題ノ件別紙ノ通及送付候也

左開島ニ於テハ教會堂等燒却

シタルハ明東學校、樟葉洞及南坪洞、三

ヶ所ナルハ南坪堂ニ関スルモノハ第一九號圖

ニ於テ現在蒐集中ニ付後ヨリ送付可致尚俾

貴洞ニ関スルモノハ朝鮮第百四八號參照相候度

申添候

陸軍

0646

不逞國首魁馬晉搜索及明康學校燒却件報告

大正九年十月二十一日大拉子兵站守備隊長松澤對印田實三

會審兵站部長殿

報告先 兵站部長 兵站司令部

0647

0647

不逞團首魁馬晉搜索並ニ明東學校燒却ノ件報告

大拉子守備小隊長陸軍歩兵中尉白田寛三

一、守備附近ノ情况

大拉子附近ハ由来私立明東此子校ヲ根據トスル不逞團ノ巢窟
ニシテ今回事件勃發後先ツ剿伐ヲ要スヘキ重要地区_{ニシテ}
前線ノ討伐開始ト共ニ首魁ト目セラルモノ已ニ逃亡_{ノ跡ヲ}悔マシ
アリシモ近時當地附近未タ討伐ナキヲ安シタルカ如ク漸時飯米ノ
兆アリ目下兵站支部守備小隊ハ人員減少シ四圍ノ情况ト
守備地_{中ノ}廣キトシ鑑ミ不逞輩ノ集合畫策ノ機_ニ先ニ
嚴ニ附近部落殊ニ明東學校所在地附近部落ノ搜索
ヲ必要ト認メ佐藤通_譯其ノ他當地有力者(鮮人)ニ通シ